

Southwest 航空、燃油ヘッジ損失で初の欠損計上

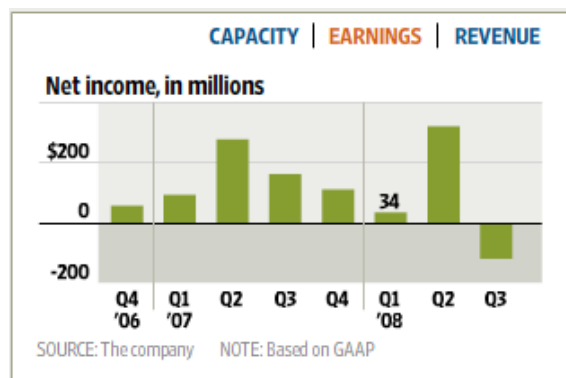
(第3四半期決算)

Southwest 航空が、17年間で初めて四半期欠損(▲\$120m)を計上した。燃油費の下落で発生してしまった将来の燃油ヘッジ損失額▲\$247mの計上(mark-to-market adjustment)が第3四半期の決算を損失に導いた。これは、前年同期の+\$162mに対して▲\$409mの減益となる。Southwestは、70四半期目にして初めて損失を計上したことになる。(同社のプレスリリースは、連続70四半期 営業利益計上に成功したと書いている。)

特別費用項目を除去した場合は、第3四半期決算は、+\$69mの利益計上となる。

Southwestの将来の燃油ヘッジ価格が、最近の石油価格の下落(10月16日バレル\$70を下回る)により、市場価格よりも高くなってしまったために評価損が発生した訳だ。なお、第3四半期の実際の燃油ヘッジによる現金収入は\$448m存在する。CEO Gary Kellyは、「将来の燃油ヘッジは全く心配していない」、「原油価格が一層下落するのであれば、de-hedgeを検討する」と語っている。将来のヘッジの状況は下表の通りである。

	推定消費量に対する ヘッジ量	バレル当たりヘッジ 原油価格
4Q08	85% (4Q07:90%)	\$62 (4Q07:\$51)
2009	75%	\$73
2010	50%	\$90
2011	40%	\$93
2012	35%	\$90



第3四半期決算

(上段→下段：3Q'08→2Q'08→1Q'08→4Q'07)

	REV million	OPP million	NP million	ASM billion	Yield cent	L/F %	CASM cent	Fuel ¢ガロン	現金 同等物
W N	2,891 (+11.7%)	86 (251)	-120 (162)	26.2 (+2.2%)	14.70 (12.61)	71.6% (76.6%)	10.67 (9.09)	244e (169)	3.4bn*
	2,869 (+11.1%)	205 (328)	321 (278)	26.3 (+5.4%)	13.86 (13.02)	75.2 (76.1)	10.12 (9.03)	229e (161)	5.83bn* (2.11)
	2,530 (+15.1%)	88 (84)	34 (93)	25.1 (+6.4)	13.72 (13.11)	69.8 (68.0)	9.69 (8.93)	198e (164)	3.1bn (1.93)
	2,492 (+9.5%)	126 (174)	111 (57)	25.2 (+5.6%)	13.64 (13.04)	69.3 (70.2)	9.37 (8.79)	187e (155)	2.1bn (3.848)

* Included fuel derivative collateral deposits.



既に四半期決算を発表した、AA, DL, CO の収支は以下の通り。 詳細は、10月20日発行予定の「TD 勉強会 情報 345 号」で詳報する。

AA +\$45m 但し特別費用項目を除くと▲\$360m となる。 前年同期 +\$175m。

DL ▲\$50m 但し特別費用項目を除くと▲\$26m となる。 前年同期 +\$220m。

CO ▲\$236m 但し特別費用項目を除くと▲\$145m となる。 前年同期は\$241m。



このレポートは、Southwest のプレスリリース、dallasnews.com 10/16/2008, nytimes.com 10/16/2008、wsj.com 10/16/2008 より編集したものである。